

I. 調査概要

1 調査の目的

本調査は、県内消費者の買物傾向を分析することにより、市町別、商品別の商圈の実態等を把握し、魅力ある商店街づくりや地域商業機能の確保など、今後の中小小売業振興を適正に推進する基礎資料を得るために実施した。

2 調査の実施方法

(1) 調査実施機関

三重県

(2) 調査方法

表1 調査方法

	郵送調査	街頭調査
調査方法	郵送によるアンケート調査	調査員による聞き取り調査
調査対象	人口比に従って、各市町の選挙人名簿より無作為に抽出した3,000世帯	県内の商店街8カ所及び大規模ショッピングセンター12カ所のお客様2,000名
実施期間	平成22年2月5日～2月20日	平成22年2月15日～3月20日 各調査箇所において平日1日及び休日1日

表2 街頭調査の実施箇所

商店街調査		大規模店舗調査	
① 北勢地域	3カ所	① 北勢地域	4カ所
② 中南勢地域	2カ所	② 中南勢地域	3カ所
③ 伊勢志摩地域	1カ所	③ 伊勢志摩地域	2カ所
④ 伊賀地域	1カ所	④ 伊賀地域	2カ所
⑤ 東紀州地域	1カ所	⑤ 東紀州地域	1カ所

3 回収状況

表3 郵送調査の地域別抽出数・有効回答数・回収率

	抽出数	回収数	回収率
北勢地域	1,393	242	17.4%
中南勢地域	747	166	22.2%
伊勢志摩地域	428	79	18.5%
伊賀地域	297	69	23.2%
東紀州地域	135	16	11.9%
無回答		38	—
合計	3,000	610	20.3%

表4 地域別の市町一覧（本報告書で使用している地域別市町）

地域	市町名
北勢地域	桑名市、いなべ市、木曾岬町、東員町、四日市市、菰野町、朝日町、川越町、鈴鹿市、亀山市
中南勢地域	津市、松阪市、多気町、明和町、大台町
伊勢志摩地域	伊勢市、鳥羽市、志摩市、玉城町、度会町、南伊勢町、大紀町
伊賀地域	伊賀市、名張市
東紀州地域	尾鷲市、紀北町、熊野市、御浜町、紀宝町

4 報告書の見方

- (1) 比率は全てパーセントで表し、小数点以下第2位を四捨五入して算出したため、比率の合計が100.0%にならないこともある。
- (2) 複数回答が可能な質問では、構成比の母数は回答者数とし、その項目を選択した人が全体の何%なのかという見方をした。そのため、各項目の比率を合計しても100.0%とはならない。
- (3) 本報告書の表の見出し及び文章中での回答選択肢の表現は、趣旨が変わらない程度に簡略化して掲載されている場合がある。
- (4) 報告書中のグラフにおいて、値の小さい項目は表記が省略されている場合がある。
- (5) 報告書中の「前回調査」とは、三重県が平成13年度に実施した「買物傾向調査（商圏調査）」を指す。
- (6) 報告書中の店舗の類型は、調査票に示している以下の類型となっている。
 - ①中小小売店：一般商店（店舗面積300㎡未満のもの）
 - ②中型店：中型のスーパーマーケット
 - ③大型専門店：家電専門店等の単体大型専門店
 - ④大型店：大型のスーパーマーケット、ショッピングセンター、百貨店（店舗面積1,000㎡超のもの）
 - ⑤コンビニエンス・ストア
 - ⑥宅配販売：食料品等の生活必需品の宅配販売
 - ⑦通信販売：本・CD・カメラ・衣料品等の、趣味・嗜好品の通信販売
 - ⑧その他：訪問販売・移動販売ほか